



Version 9.x

## Kaspersky Anti-Virus for WinGate ユーザーガイド

---

発売元： Qbik New Zealand Limited



Kaspersky AntiVirus for WinGate に関する最新情報は以下のサイトをご覧ください。

<http://www.technoblest.com/wingate/> (日本語)



## 目次

はじめに .....	3
Kaspersky Anti-Virus for WinGate .....	4
Kaspersky AntiVirus for WinGate9.x を使用する際のご注意(重要) .....	4
Kaspersky AntiVirus for WinGate の概要 .....	4
Kaspersky AntiVirus for WinGate をご使用いただく際のご注意 .....	5
Kaspersky AntiVirus for WinGate9.x のシステム・リクエスト .....	5
Kaspersky AntiVirus for WinGate のライセンス .....	6
旧バージョンをご利用のお客様へのご注意(重要) .....	7
Kaspersky AntiVirus for WinGate の新規インストール .....	7
インストール方法 1 WinGate マネージメントからのインストール .....	7
インストール方法 2 インストールプログラムからのインストール .....	13
Kaspersky AntiVirus for WinGate のアンインストール .....	16
Kaspersky AntiVirus for WinGate インストール後の確認 .....	16
Kaspersky AntiVirus for WinGate の詳細 .....	16
Kaspersky AntiVirus for WinGate の表示について .....	16
Kaspersky AntiVirus for WinGate の設定 .....	18
Options(オプション)タブ .....	18
WWW タブ .....	19
Email タブ .....	21
ネットワークタブ .....	21
パーミッションタブ .....	22
ロギングタブ .....	23
各サービスでの Kaspersky AntiVirus for WinGate の設定 .....	26
シグネチャファイル更新スケジュールの変更 .....	27
インストール後の確認 .....	28
設定情報の復元について .....	28
お問い合わせに関して .....	29

## はじめに

この度は WinGate をご利用いただき、誠にありがとうございます。

Kaspersky AntiVirus for WinGate は、WinGate のプロキシ機能のプラグインとして動作いたします。

プラグインは、現在英語版のみの、ご提供となっておりますが、WinGate で日本語リソースを適用することで、一部を除くインターフェースを日本語化していただくことができます。

プラグインのインストール、設定は簡単なものではありませんが、本書をご使用いただき、Kaspersky AntiVirus for WinGate のインストール、及び設定を行う際にご活用いただけると幸いです。

## ご注意

1. 本書の内容は将来予告なしに変更する事があります。
2. 本ソフトウェア、及び本書を運用いただき生じた結果につきましては、一切の責任を負いかねますことをご了承ください。

## 著作権

Copyright © TechnoBlest Inc. All Rights Reserved.

Copyright © Qbik New Zealand Limited

このマニュアルの一部、または全てを許可なく複写する事はできません。

## 商標

Windows は米国 Microsoft 社の登録商標です。その他、記載されている会社名、製品名等は各社の登録商標、または商標です。

## Kaspersky Anti-Virus for WinGate

### Kaspersky AntiVirus for WinGate9.x を使用する際のご注意（重要）

Kaspersky AntiVirus for WinGate9.x をご使用いただく場合には、WinGate9 以降のバージョンの WinGate が必要となります。WinGate6.x などをご利用いただいております場合には、Kaspersky AntiVirus for WinGate9.x をご利用いただく事ができません。このような場合、WinGate を 9.0 以降のバージョンへアップグレードいただく必要がございます。

WinGate の新バージョンがリリースされている場合、WinGate のリリースに合わせて、Kaspersky AntiVirus for WinGate の最新バージョンがリリースされる場合があります。

WinGate を更新いただく際に、Kaspersky AntiVirus for WinGate の最新バージョンがリリースされている場合には、必ず Kaspersky AntiVirus for WinGate のアップグレードも適用してください。

**インストールは、Kaspersky AntiVirus for WinGate を必ず先にアップグレードしてください。**

詳しくは弊社までお問い合わせください。

また、旧バージョンの Kaspersky AntiVirus for WinGate から上書きインストールを行うことができないため、インストーラーにより現在の Kaspersky AntiVirus for WinGate がアンインストールされます。

※設定情報を継承することはできません。

※一部、利用できない機能がございます。

ライセンスキー情報は、現在ご利用をいただいておりますライセンスキーを、継続してご利用いただくことができます。購読期限はそのまま適用されます。

### Kaspersky AntiVirus for WinGate の概要

Kaspersky AntiVirus for WinGate は WinGate のプラグインとして以下の主な機能を持っています。

- ◆ worms, trojan horses, time bombs, drop dead devices や悪意を持ったコード等のウイルスからの保護
- ◆ 特定のサーバー、ワークステーション、パーソナルコンピュータの感染したファイルを検疫、または削除
- ◆ 疑わし感染を含むオブジェクトを検疫する検疫機能
- ◆ メモリ操作でのセーブと増加による安定性の両立を考慮したモジュールベースのデザイン
- ◆ 新しいウイルス情報を含むウイルス署名の迅速、かつデイリーでのアップデート
- ◆ WinGate サーバーでの受信／送信するデータ・ストリームをスキャンする能力

Kaspersky AntiVirus for WinGate のエンジンは Kaspersky から提供されています。

## Kaspersky AntiVirus for WinGate をご使用いただく際のご注意

基本的に Kaspersky AntiVirus for WinGate は WinGate のプロキシサーバーのプラグインとして動作いたします。WinGate を通過するデータ・ストリームをスキャンする場合は、Kaspersky AntiVirus for WinGate がプラグインとして動作するプロキシサーバーのみがスキャンを行える対象となることに注意してください。

これは WinGate の NAT や WinGate インターネットクライアントのデータ・ストリームはスキャンされない事を意味します。

Kaspersky AntiVirus for WinGate がプラグインとして動作するプロキシサーバーは以下の通りです。

- ◆ POP3 Proxy Server
- ◆ WWW Proxy Server
- ◆ SMTP Server / POP3 Server / IMAP4 Server

※SMTP Mapping(Proxy)では動作いたしません。WinGate メールサーバの SMTP/POP3 Server 機能ではプラグインとして動作いたします。

WinGate を使用するクライアントマシンのインターネット・アプリケーションで、上記のプロキシサーバーを使用する設定がされている場合、Kaspersky AntiVirus for WinGate のスキャン対象となりますが、クライアントマシンで WinGate の NAT や WinGate インターネットクライアントをご使用いただく構成である場合は、WinGate のインターセプト機能を使用することにより NAT、WinGate インターネットクライアントのセッションをプロキシへリダイレクトする必要があることに注意してください。(NAT、WinGate インターネットクライアントのセッションはスキャンの対象とはなりません。)※ Kaspersky AntiVirus for WinGate のインストールを行う際にインターセプトを自動的に構成することができます。

## Kaspersky AntiVirus for WinGate9.x のシステム・リクエスト

Kaspersky AntiVirus for WinGate9.x のシステム・リクエストは WinGate のシステム・リクエストに準じます。

WinGate のシステム・リクエスト

- ◆ WinGate9 以降のバージョン (WinGate 9 と同一バージョン、または最新のバージョン)
- ◆ 2GHz 以上のプロセッサ (Pentium 以上を推奨)
- ◆ 4GB 以上の RAM (8GB 以上を推奨)
- ◆ オペレーションシステム (OS)

2008,7,8,2012 (各 64bit 版のみ)

(サーバー OS でのご利用を推奨)

※32bit OS では使用できません。

詳しい内容に関しては、WinGate のオンラインヘルプ、または弊社 Web サイトをご参照ください。

## **Kaspersky AntiVirus for WinGate のライセンス**

Kaspersky AntiVirus for WinGate のライセンスを含む WinGate はございませんので、Kaspersky AntiVirus for WinGate をご使用いただく場合、Kaspersky AntiVirus for WinGate のライセンスキーを別途ご購入いただく必要がございます。

Kaspersky AntiVirus for WinGate の価格に関しては弊社 WinGate Web サイトをご覧ください。

Kaspersky AntiVirus for WinGate はご使用いただいております WinGate のユーザー数と同一、もしくはユーザー数以上のライセンスをご購入いただく必要がございます。WinGate の 50 ユーザー版をご使用いただいております場合、Kaspersky AntiVirus for WinGate の 50 ユーザー版をご購入ください。

Kaspersky AntiVirus for WinGate のライセンスは 1 年間の購読ライセンスとして提供されます。1 年を経過した場合は、アンチウイルス機能は無効となり、再び有効とするには、新たにライセンスを更新いただく必要がございます。

ライセンスご購入いただいていない場合でも、30 日間の試用版として、Kaspersky AntiVirus for WinGate をご使用いただく事ができます。試用期間内は試用制限なしに Kaspersky AntiVirus for WinGate をご使用いただく事ができます。

## Kaspersky AntiVirus for WinGate8.x のインストールを行う前に

旧バージョンの Kaspersky AntiVirus for WinGate をご利用いただいております場合、インストールを行う前に以下の内容をご確認ください。

- Kaspersky AntiVirus for WinGate のライセンスキー情報をご用意ください。(アンインストール、デアクティベートが必要となりますため、インストール時にライセンスキー情報が必要となります。)また、インストール完了後に、再アクティベートが必要となり場合がございます。
- 除外設定をされております場合、除外設定の内容を記録してください。(設定情報は継承されません。)

## 旧バージョンをご利用のお客様へのご注意 (重要)

Kaspersky AntiVirus for WinGate の旧バージョンと WinGate9 用の Kaspersky AntiVirus for WinGate は互換性がありません。また、設定情報を継承することはできません。

Kaspersky AntiVirus for WinGate がインストールされた WinGate6.x へ WinGate9 を上書きインストールした場合、WinGate8 のインストーラーは、旧バージョンの Kaspersky AntiVirus for WinGate を自動的にアンインストールします。

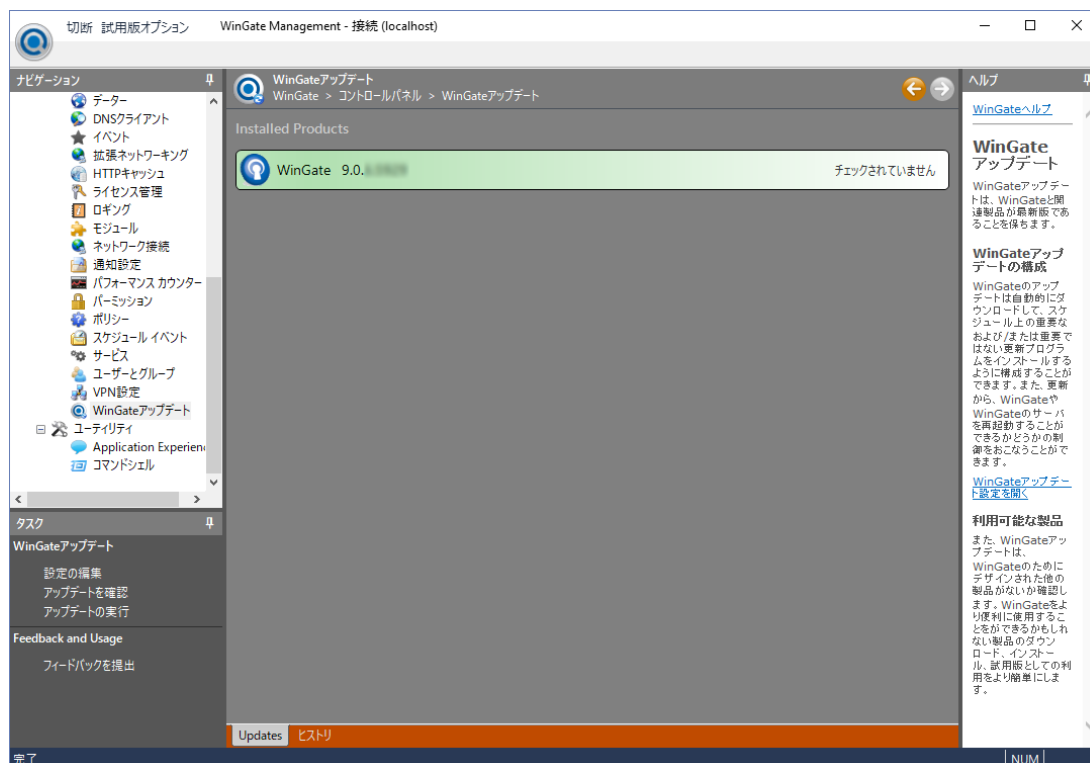
WinGate9 へアップグレード後、手動で Kaspersky AntiVirus for WinGate のインストールを行い、再度設定を行う必要がございますことにご注意ください。

## Kaspersky AntiVirus for WinGate の新規インストール

Kaspersky AntiVirus for WinGate9.x のインストールは、WinGate マネージメントから行う方法とダウンロードした Kaspersky AntiVirus for WinGate9.x のインストールプログラムを実行する 2 つの方法があります。

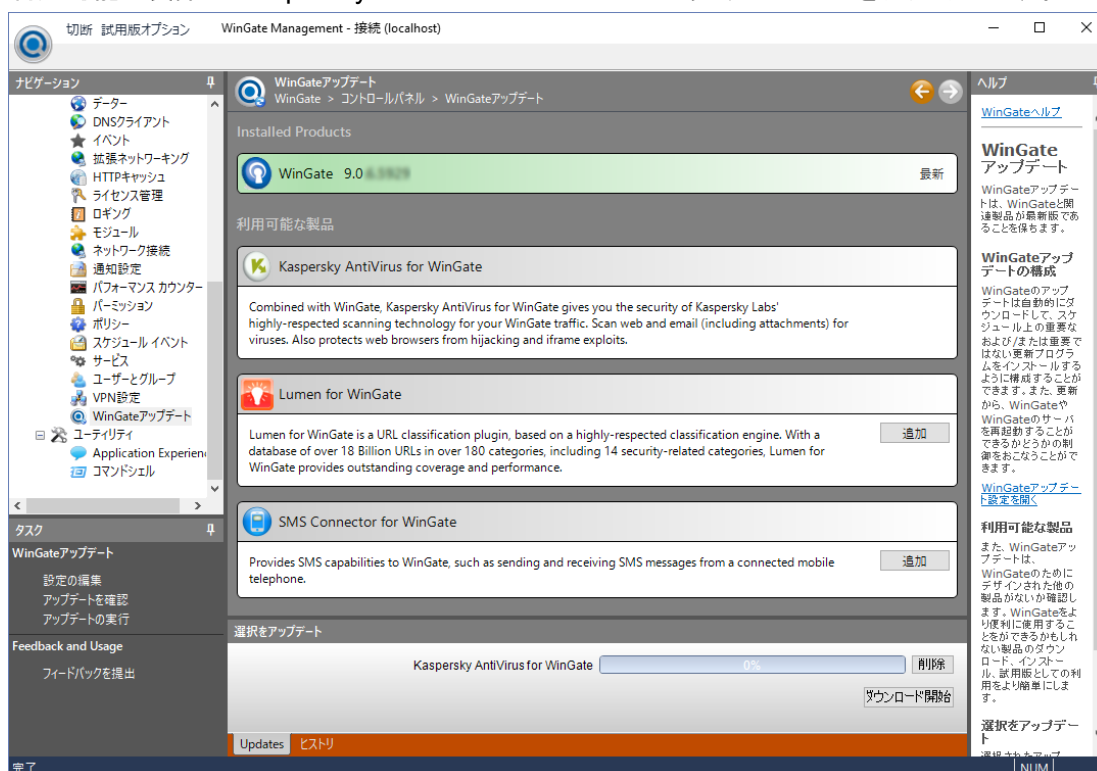
## インストール方法 1 WinGate マネージメントからのインストール

1. WinGate マネージメントへログインし、WinGate アップデートを選択します。



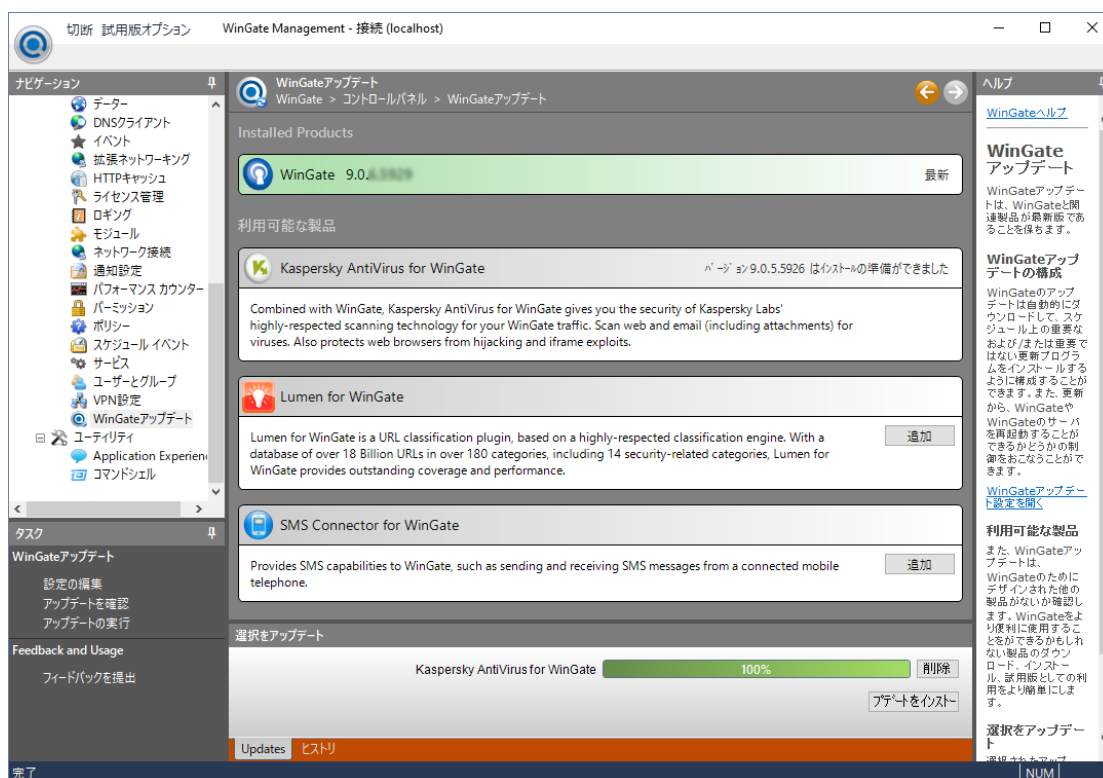
上記のようにプラグインが表示されない場合は、「アップデートを確認」を実行してください。

## 2. 利用可能な製品の Kaspersky AntiVirus for WinGate にある追加ボタンをクリックします。



選択をアップデート欄が表示されますので、ダウンロード開始ボタンをクリックし、インストーラーのダウンロードを開始します。

## 3. ダウンロードが完了するとアップデートをインストールボタンに切り替わります。

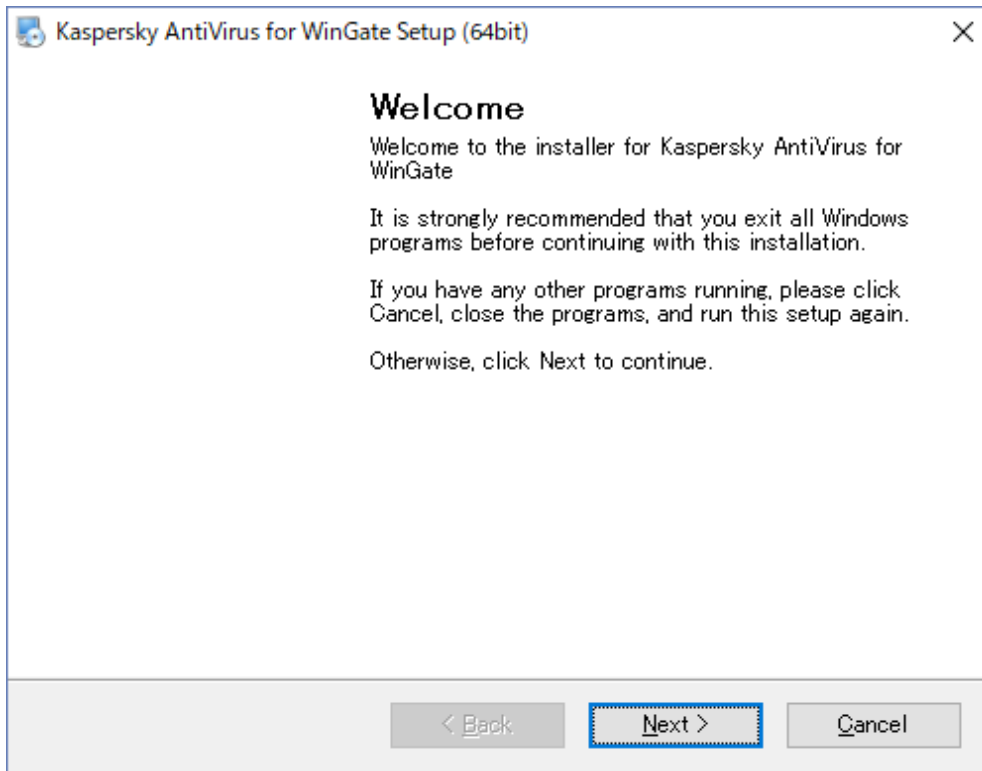


インストーラーを開始するために「アップデートをインストール」ボタンをクリックします。



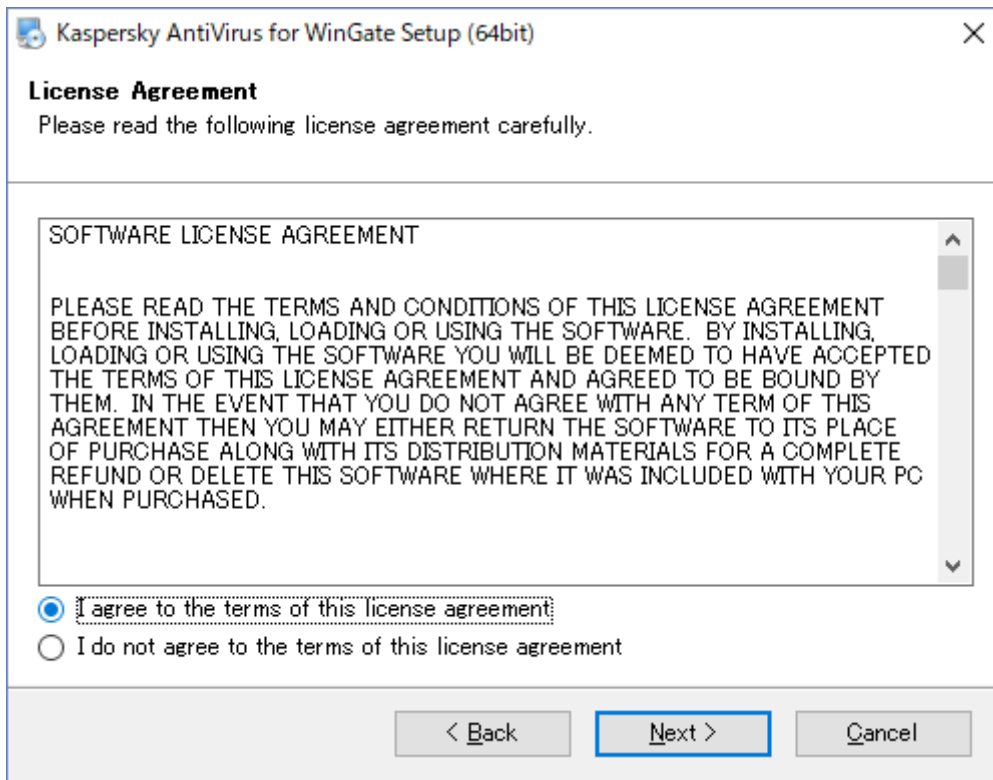
※インストーラーの実行と同時に、WinGate エンジン は自動的に停止します。また、WinGate エンジンの停止に伴い WinGate マネージメントの接続は切断されます。

4. Welcome ダイアログが表示されます。



Next ボタンで次へ進みます。

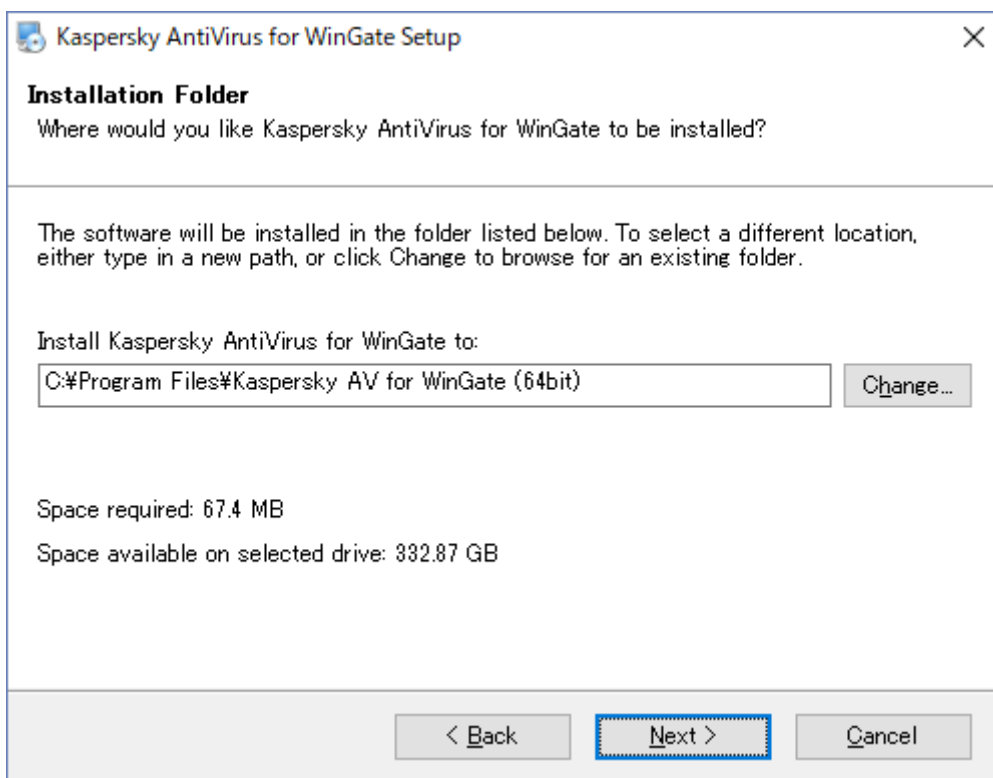
5. License Agreement が表示されます。



同意いただける場合は、I agree to the term of this license agreement を選択して「Next」ボタンで次へ進みます。

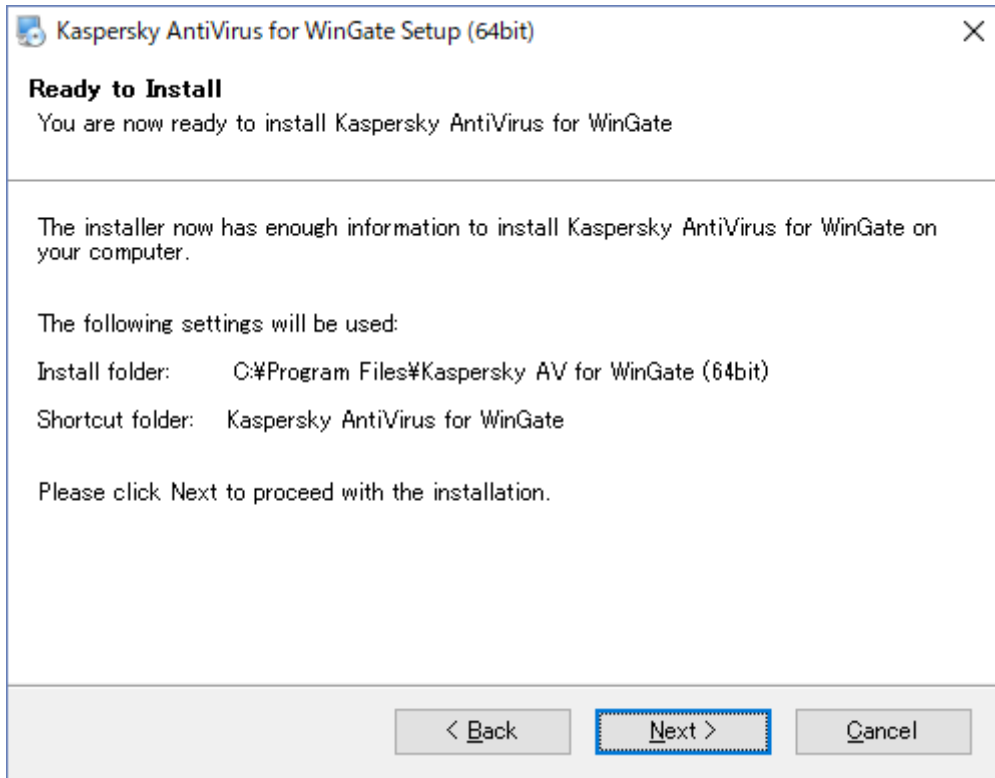
同意いただけない場合は、I do not agree to the term of this license agreement を選択してインストールを中止してください。

6. Installation Folder が表示されます。



デフォルトとは異なる場所にインストールする場合、Change ボタンでインストール場所を指定してください。指定が完了しましたら「Next」ボタンをクリックします。

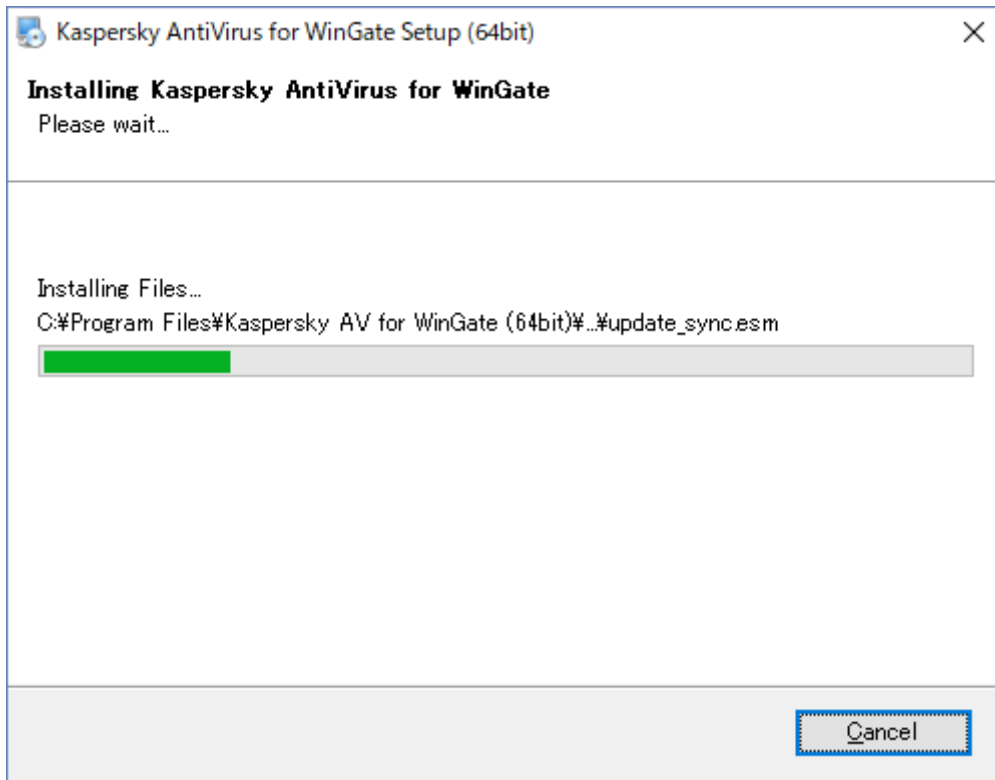
7. Ready to Install が表示されます。



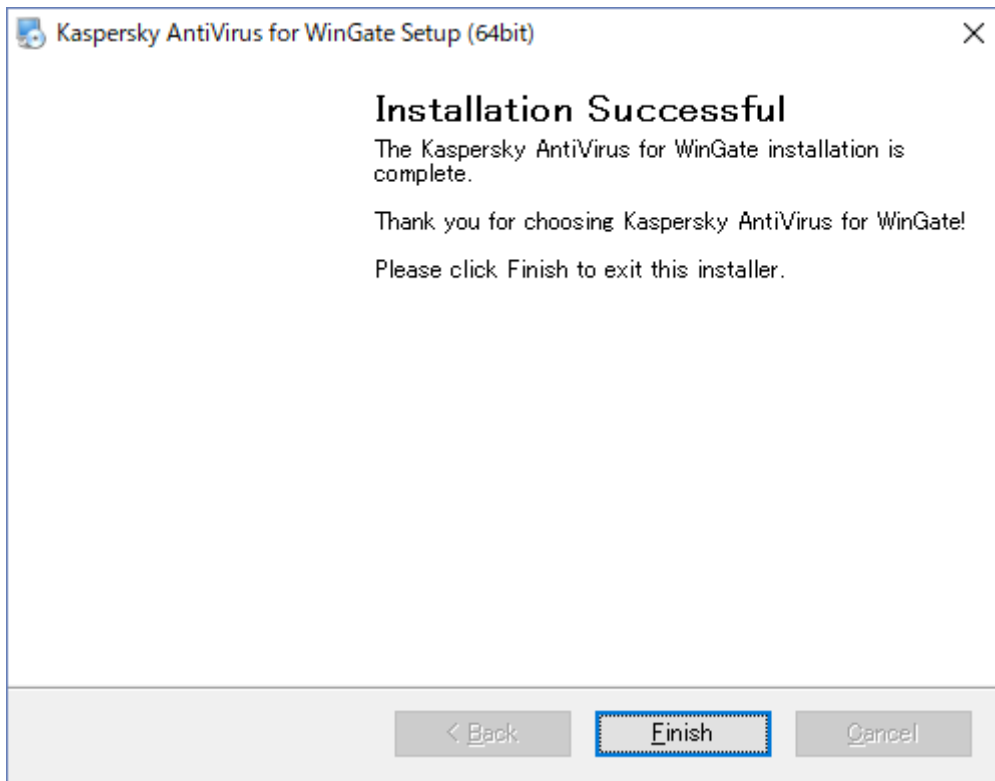
Kaspersky AntiVirus for WinGate は、表示されているインストールフォルダー (Install folder) へインストールされます。

「Next」ボタンで次へ進みます。

8. Installing Kaspersky AntiVirus for WinGate が表示され、インストールが開始されます。



9. インストールが完了すると「Installation Successful」が表示されます。



Finish (完了) ボタンをクリックしてインストーラーを終了してください。

以上で Kaspersky AntiVirus for WinGate のインストールは完了となります。  
インストーラーを終了すると、自動的に WinGate エンジンが開始されます。

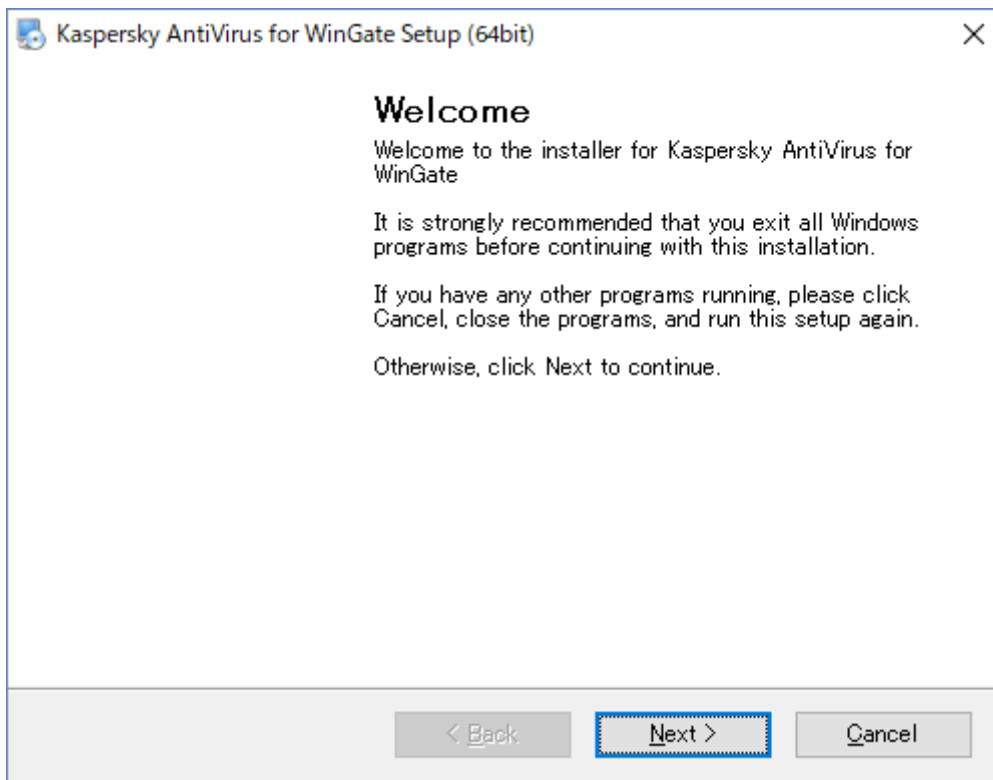
## インストール方法 2 インストールプログラムからのインストール

Kaspersky AntiVirus for WinGate のインストールを開始します。

WinGate エンジンを停止いただく必要はありません。(Kaspersky AntiVirus for WinGate をインストールする際に自動的に再起動されます。)

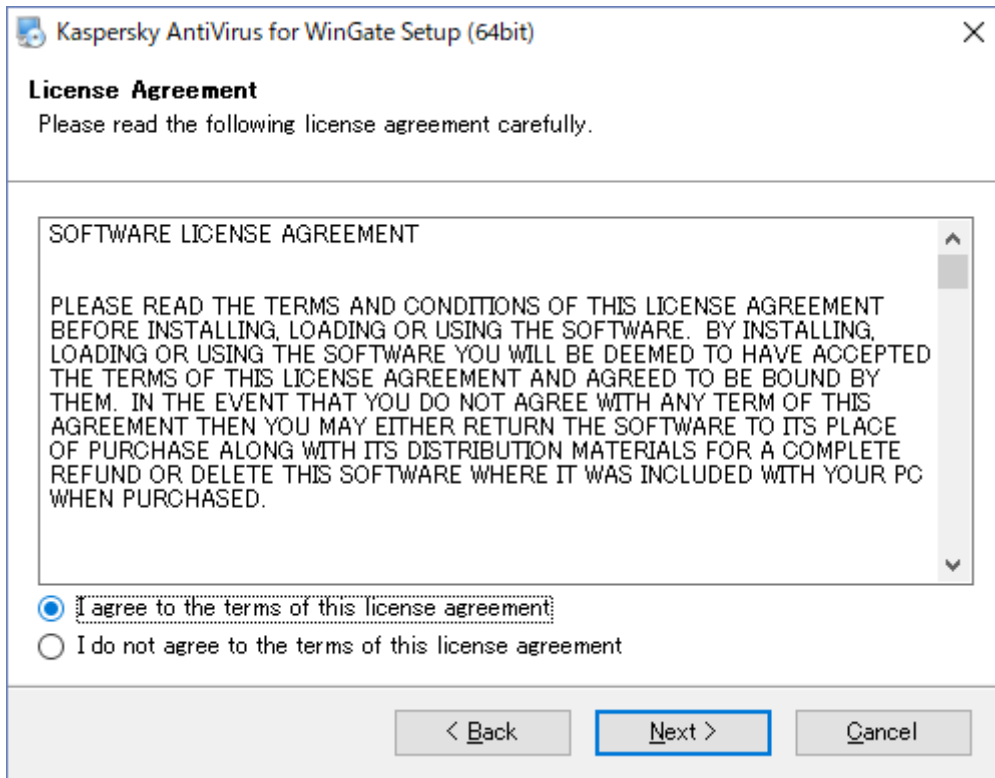
GateKeeper を起動している場合は、終了してください。

1. Kaspersky AntiVirus for WinGate のインストールプログラムを実行します。
2. Welcome ダイアログが表示されます。



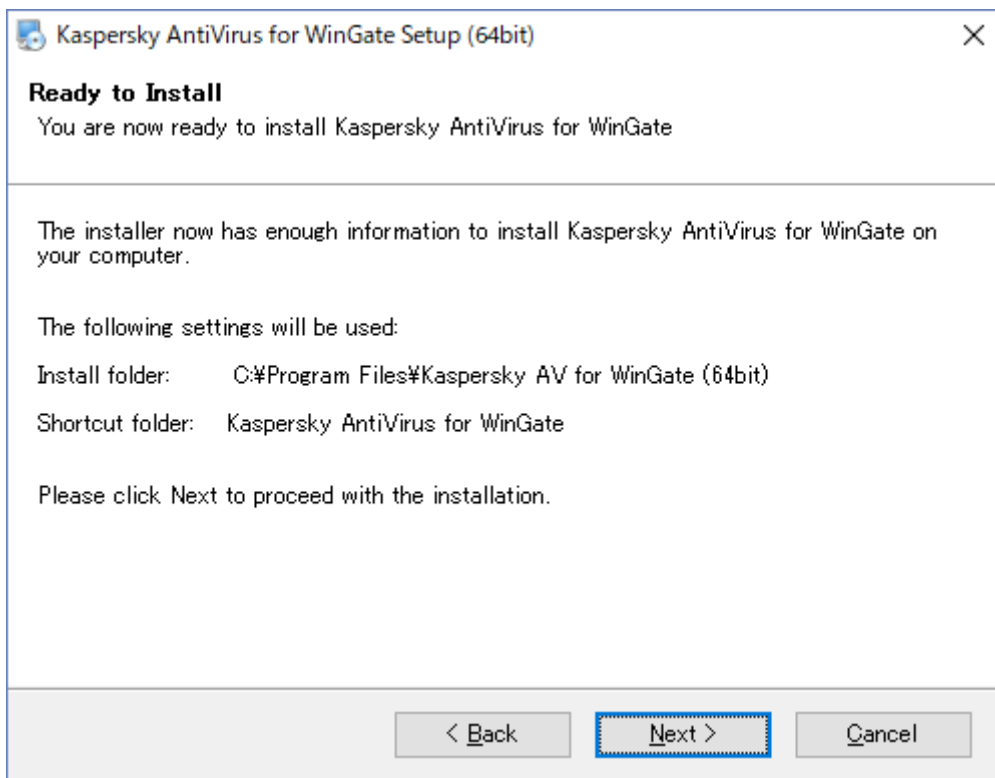
Next ボタンで次へ進みます。

3. License Agreement が表示されます。



同意いただける場合は、I agree to the term of this license agreement を選択して「Next」ボタンで次へ進みます。同意いただけない場合は、I do not agree to the term of this license agreement を選択してインストールを中止してください。

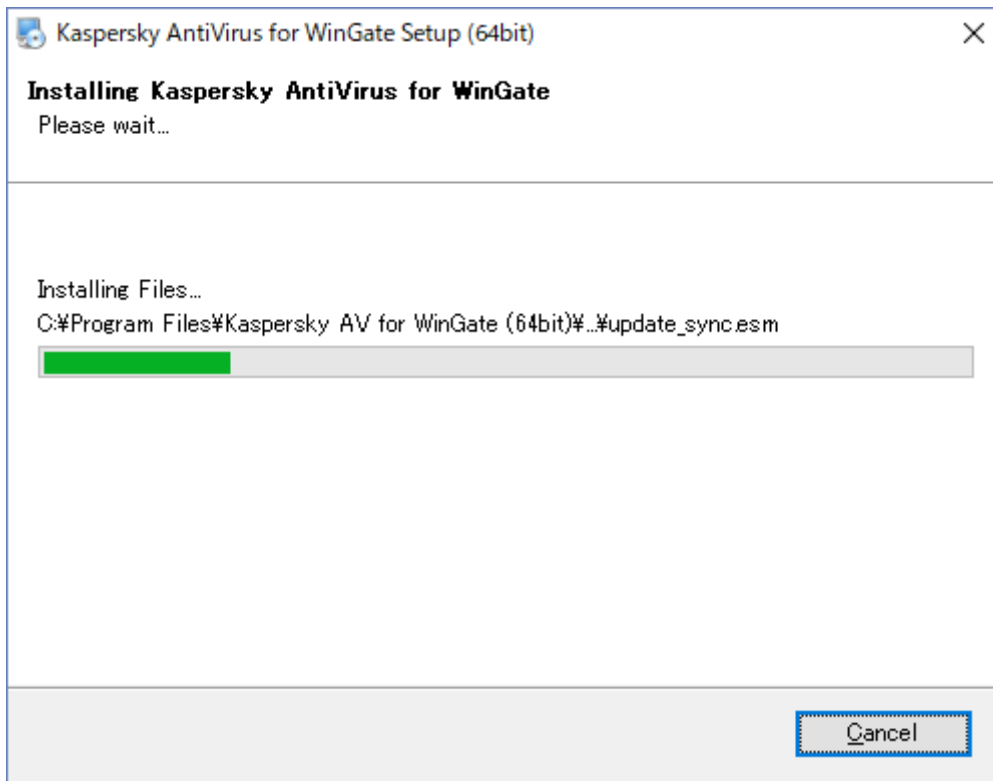
4. Ready to Install が表示されます。



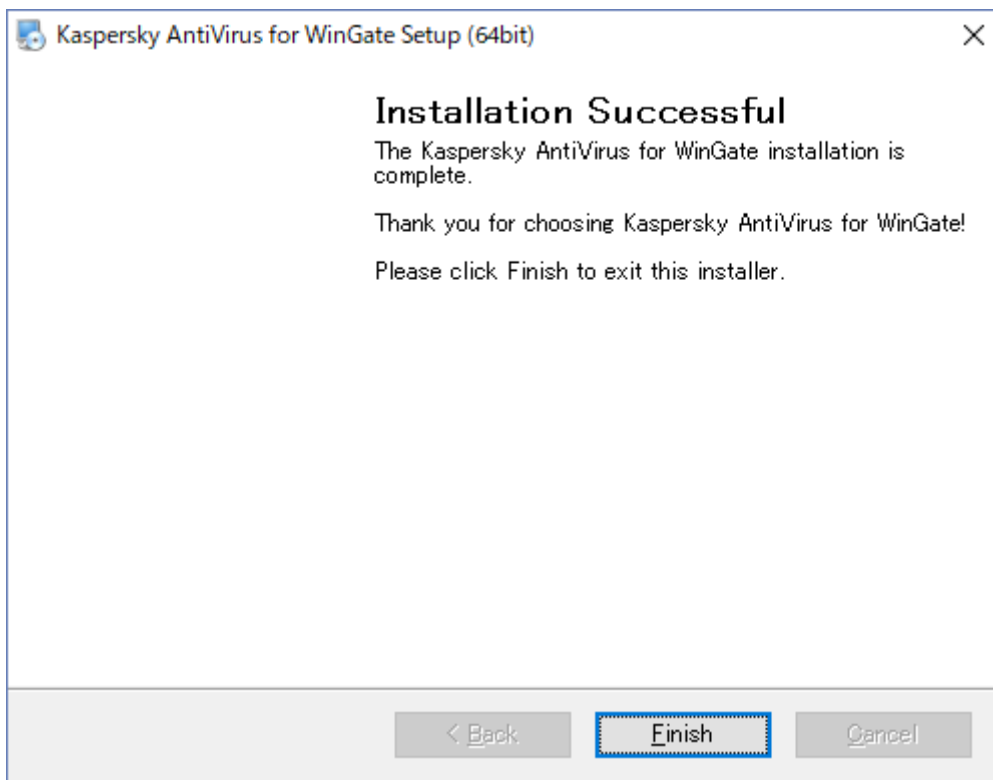
Kaspersky AntiVirus for WinGate は、表示されているインストールフォルダー (Install folder) へインストールされます。

「Next」ボタンで次へ進みます。

5. Installing Kaspersky AntiVirus for WinGate が表示され、インストールが開始されます。



1. インストールが完了すると「Installation Successful」が表示されます。



Finish (完了) ボタンをクリックしてインストーラーを終了してください。

以上で Kaspersky AntiVirus for WinGate のインストールは完了となります。

## Kaspersky AntiVirus for WinGate のアンインストール

Kaspersky AntiVirus for WinGate のアンインストールは、Windows のスタートメニュー、全てのプログラム、Kaspersky AntiVirus for WinGate、Uninstall Kaspersky AntiVirus for WinGate より行うことができます。Uninstall ダイアログが表示されますので、画面の指示に従いアンインストールを行ってください。アンインストールにより、ダウンロードしたシグネチャファイルなどの情報は失われます。

## Kaspersky AntiVirus for WinGate インストール後の確認

Kaspersky AntiVirus for WinGate のインストールが完了した後、WinGate で以下の内容をご確認ください。

- ライセンスキー情報の入力、およびアクティベーション  
初回のインストール後に、WinGate Management の Notifications でライセンスキー情報の入力とアクティベーションに関する通知が表示されます。  
WinGate Management の License より Kaspersky AntiVirus for WinGate のライセンスキー情報の入力とアクティベーションを実施してください。登録、アクティベーション方法は WinGate と同様となります。
- シグネチャファイルの更新  
WinGate Management の Kaspersky AntiVirus より Update (更新) をクリックして、最新のシグネチャファイルへの更新を行ってください。

## Kaspersky AntiVirus for WinGate の詳細

Kaspersky AntiVirus for WinGate は以下の WinGate のプロキシサーバー、メールサーバのプラグインとして動作します。インストールを行うと、これらのプロキシサーバー、メールサーバで自動的に有効にされます。

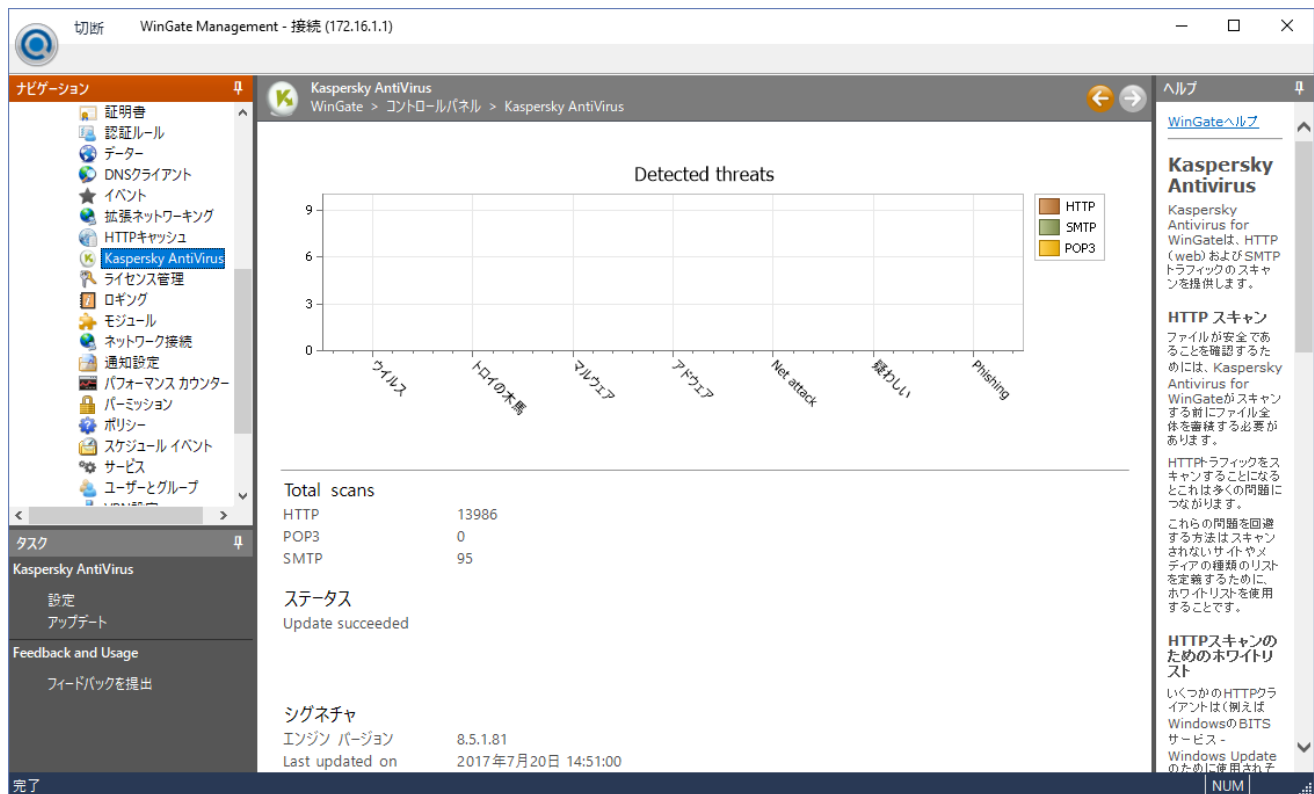
- ◆ POP3 Proxy Server
- ◆ WWW Proxy Server
- ◆ SMTP Server / POP3 Server / IMAP4 Server

有効、無効の切り替えは、WinGate Management の Kaspersky AntiVirus、または Kaspersky AntiVirus for WinGate が動作するサービスで設定することができます。

## Kaspersky AntiVirus for WinGate の表示について

Kaspersky AntiVirus for WinGate の動作状況やアップデート状況は WinGate Management の Kaspersky AntiVirus より確認いただくことができます。





画面上部の Threats/issues には、Kaspersky AntiVirus for WinGate でスキャンが実施されているサービスでのスキャン数などが表示されます。

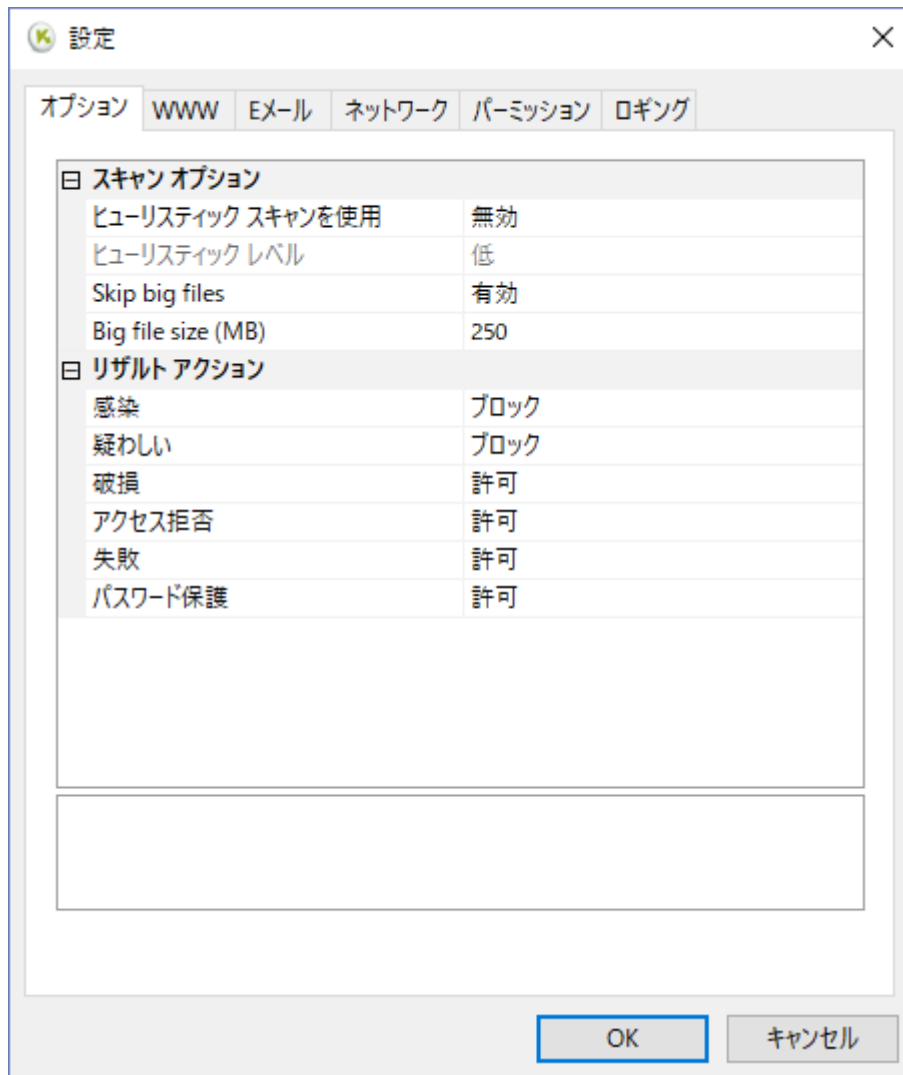
Information には、Kaspersky AntiVirus for WinGate に関する情報が表示されます。

- Total scan  
WinGate が起動してからのスキャン数が表示されます。(WinGate サービスの再起動によりカウントはクリアされます。)
- ステータス  
シグネチャのアップデート状況を表示します。
- エンジンバージョン  
Kaspersky AntiVirus for WinGate のエンジンバージョンが表示されます。
- Last Update on (最終更新時刻)  
Kaspersky AntiVirus for WinGate の最終更新日時が表示されます。(最新の情報を表示するために WinGate Management への再ログインが必要となります。)

## Kaspersky AntiVirus for WinGate の設定

Kaspersky AntiVirus for WinGate の設定は、WinGate Management、Kaspersky AntiVirus for WinGate の Tasks にある Kaspersky AntiVirus で Settings をクリックすることにより行うことができます。

### Options (オプション) タブ



オプションタブでは、Kaspersky AntiVirus for WinGate でのスキャン・オプション、および検出結果に伴う動作を設定することができます。

#### ● スキャン・オプション

ここではヒューリスティック・スキャンの使用の有無、および使用する場合のレベルを設定することができます。

ヒューリスティック・スキャンを使用 = ドロップダウン・メニューにより有効無効を選択できます。

ヒューリスティック・レベル = ヒューリスティック・スキャンのレベルを設定することができます。

値は低、中、高より選択することができます。

※ヒューリスティック・スキャンを使用した場合、スキャン速度は低下いたします。

Skip big files = 大きなファイルのスキャンをスキップするかを選択できます。

有効とした場合、Big file size にて、スキップするファイルのサイズ(MB)を指定することができます。設定したサイズ以上のファイルはスキャンされません。

- リザルトアクション

ここでは、スキャン結果による動作を設定することができます。

値は、ブロック、許可より選択することができます。ブロックを設定した場合は、スキャン結果により、その内容はブロックされます。許可を設定した場合、スキャン結果により、その内容は許可されます。

設定はそれぞれ以下の意味を持ちます。

## WWW タブ

WWW タブでは、WWW Proxy Server でのスキャンの動作やスキャンしないサイトなどの設定を行うことができます。

設定

オプション WWW Eメール ネットワーク パーミッション ログ

WWWトラフィックのスキャンを有効

上書き

スキャンしないウェブサイトのリストを使用  
リス  ...

スキャンする、またはしない content type のリス  
 スキャン  スキャンしない  
リス  ...

ブロック ページ

リザルトが次なら 感染

次のページを BlockPage.html

編集... 新規... 削除

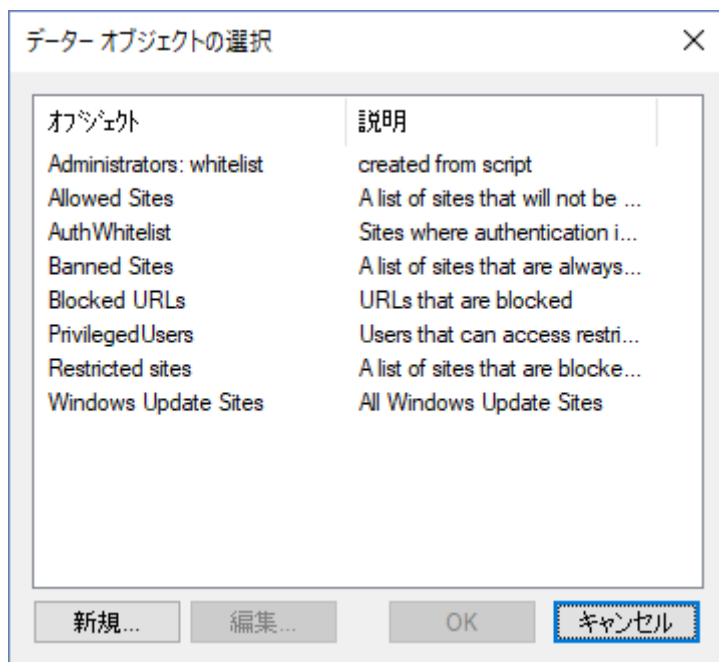
OK キャンセル

- WWWトラフィックのスキャンを有効

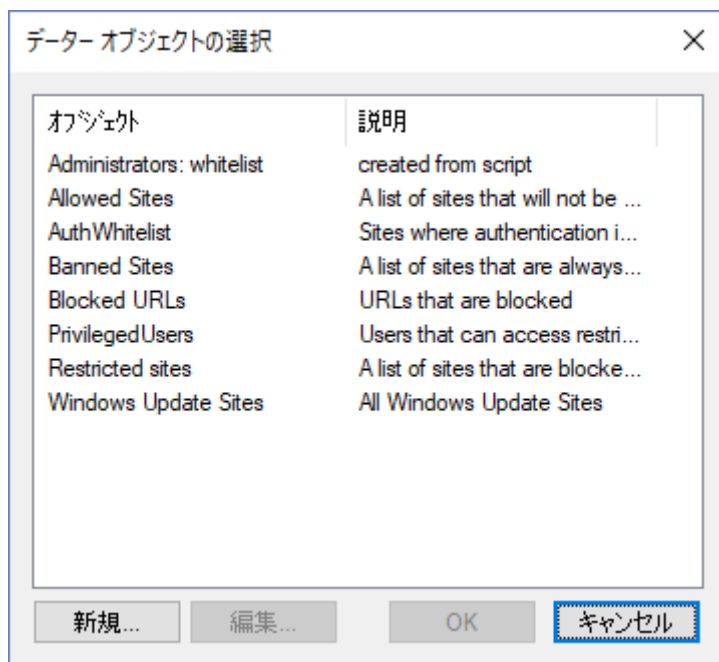
このチェックが行われている場合、WWW Proxy Server のトラフィックがスキャンされます。

- スキャンしない Web サイトのリストを使用

このチェックを行うと、Kaspersky AntiVirus for WinGate でスキャンしないサイトのリストを WinGate の Global data で設定されているリストから参照することができます。リストの指定は、右側のボタンで行うことができます。



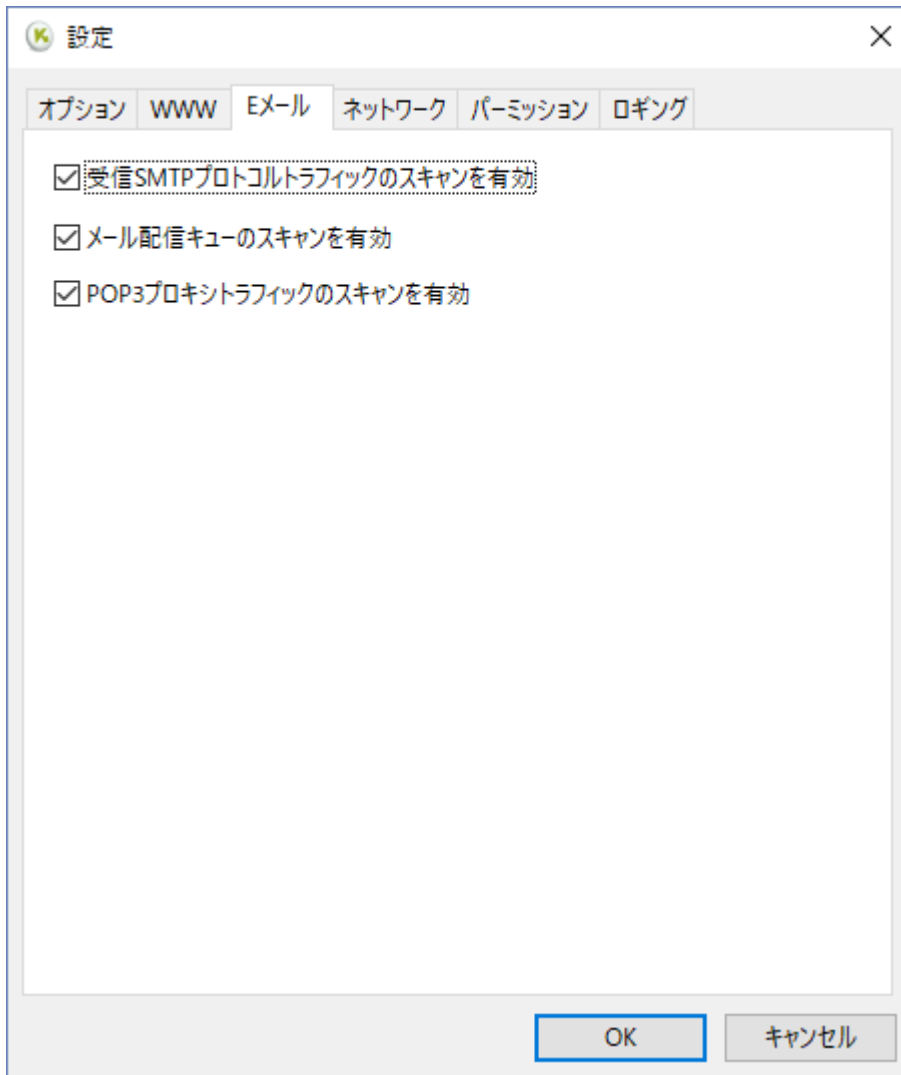
- コンテンツタイプによりスキャン、スキャンしないリストを使用  
このチェックを行うとコンテンツタイプによりスキャンを行う、または行わない為のリストを参照することができます。利用するリストによりスキャンを行う場合は「Scan」(スキャン)を選択、スキャンしない場合は、Don't scanを選択してください。  
リストの指定は、右側のボタンで行うことができます。



- ブロックページ  
ここでは、ページがブロックされた際のアクション(動作)によって、どのようなページを表示するかを設定することができます。  
リザルトが次ならドロップダウン・メニューで、リザルトアクションを選択し、次のページで、その際に表示するページを選択します。  
編集ボタンで、ブロックページの内容を編集することができます。  
新規ボタンで、ページを新規作成することができます。

## Email タブ

Email タブでは、SMTP、メール配信、POP3 Proxy でのスキャンの有効、無効を設定することができます。



※SMTP 用に作成した TCP Mapping は、スキャンの対象とはなりません。

## ネットワークタブ

ネットワークタブでは、シグネチャファイルの更新にプロキシサーバーを使用する必要がある場合の設定を行うことができます。

設定

オプション WWW Eメール ネットワーク パーミッション ロギング

アップデートにプロキシを使用

プロキ 127.0.0.1 ポー 8080

プロキシは認証が必要

ユーザー名:

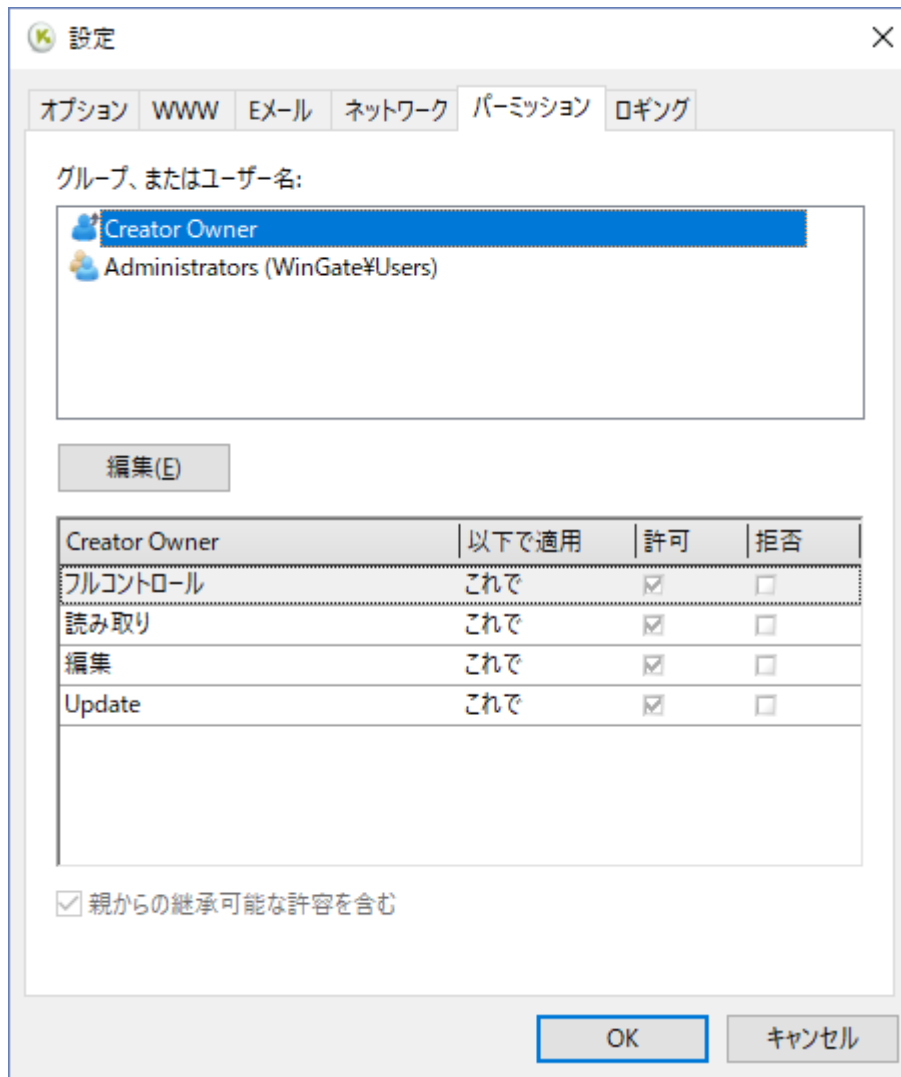
パスワード:

OK キャンセル

アップデートにプロキシを使用をチェックして、使用するプロキシサーバーの情報を設定してください。  
使用するプロキシサーバーで認証が必要となる場合は、プロキシは認証が必要をチェックして認証情報を入力してください。

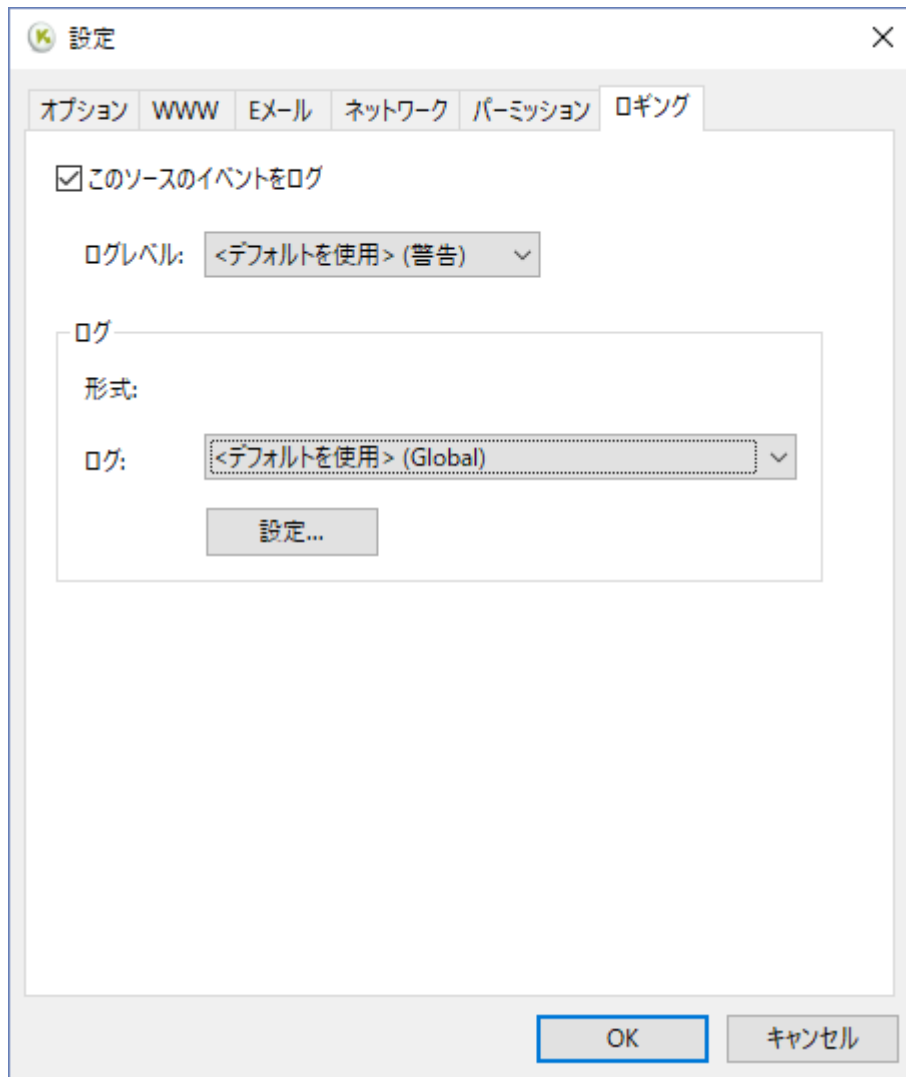
### パーミッションタブ

パーミッションタブでは Kaspersky AntiVirus for WinGate の権限を設定することができます。



### ロギングタブ

ロギングタブでは、Kaspersky AntiVirus for WinGate のログ設定を行うことができます。



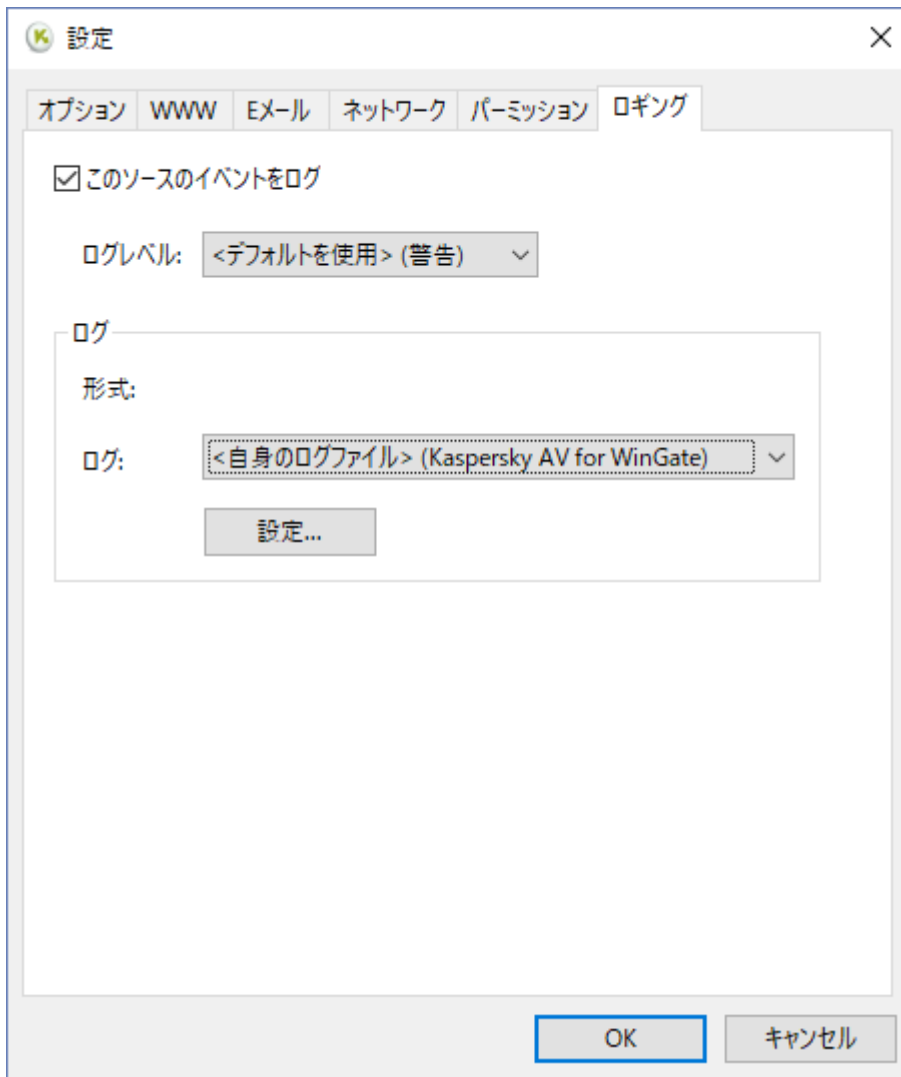
このソースのイベントをログを無効にするとログを取得しません。

デフォルトではログレベルが<デフォルトを使用>(警告)となっており、警告が発生した場合(検出、何らかの拒否、エラー)のみがログに記録されます。

またログファイルは、Global ログに、他のログ情報と共に記録されます。これを Kaspersky AntiVirus for WinGate 独自のログにする場合は、Log のドロップダウン・メニューより <自身のログファイル>( Kaspersky AntiVirus for WinGate)

を選択してください。

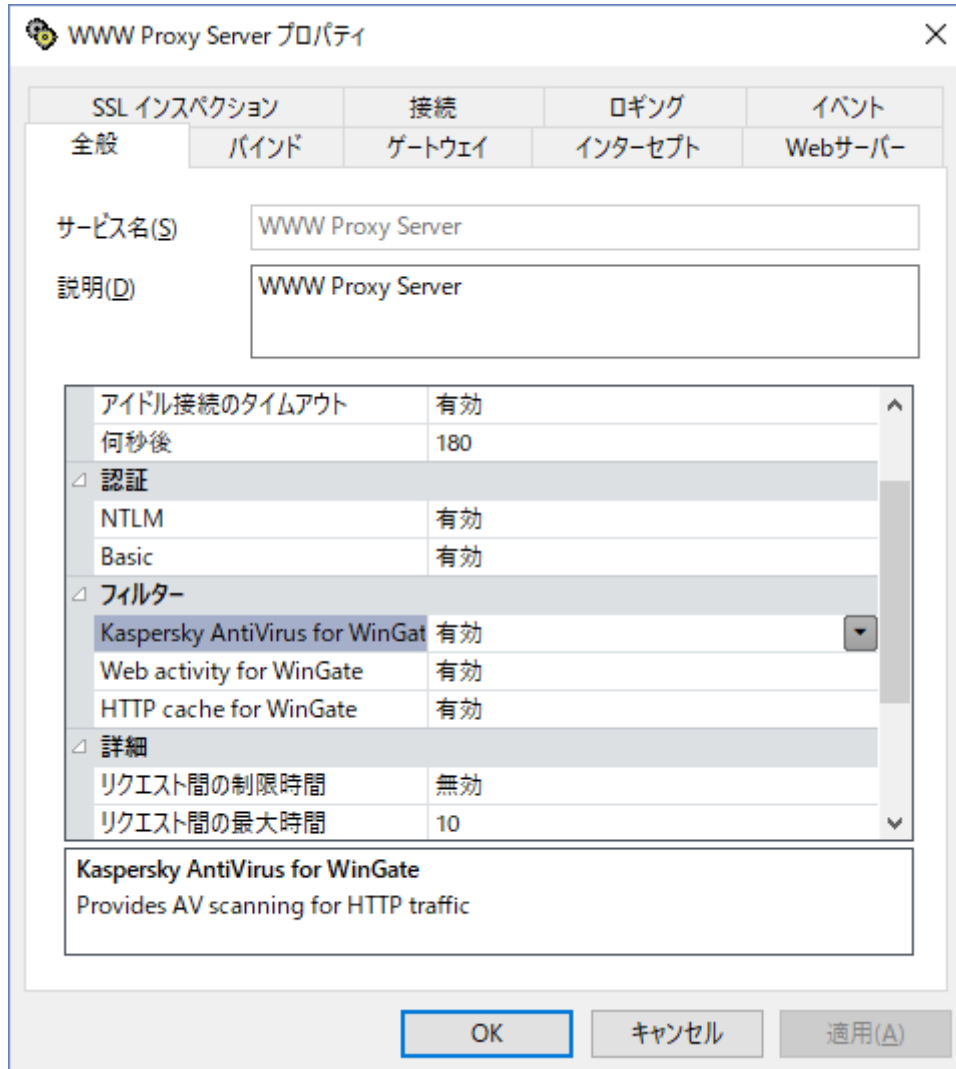




## 各サービスでの Kaspersky AntiVirus for WinGate の設定

Kaspersky AntiVirus for WinGate の有効、無効はサービスのプロパティからも切り替える事ができます。  
ここでは WWW Proxy Server を例に設定をご紹介します。

WinGate Management へのログインし、Navigation の Service より WWW Proxy Server をダブルクリックしてプロパティ・ダイアログを開きます。



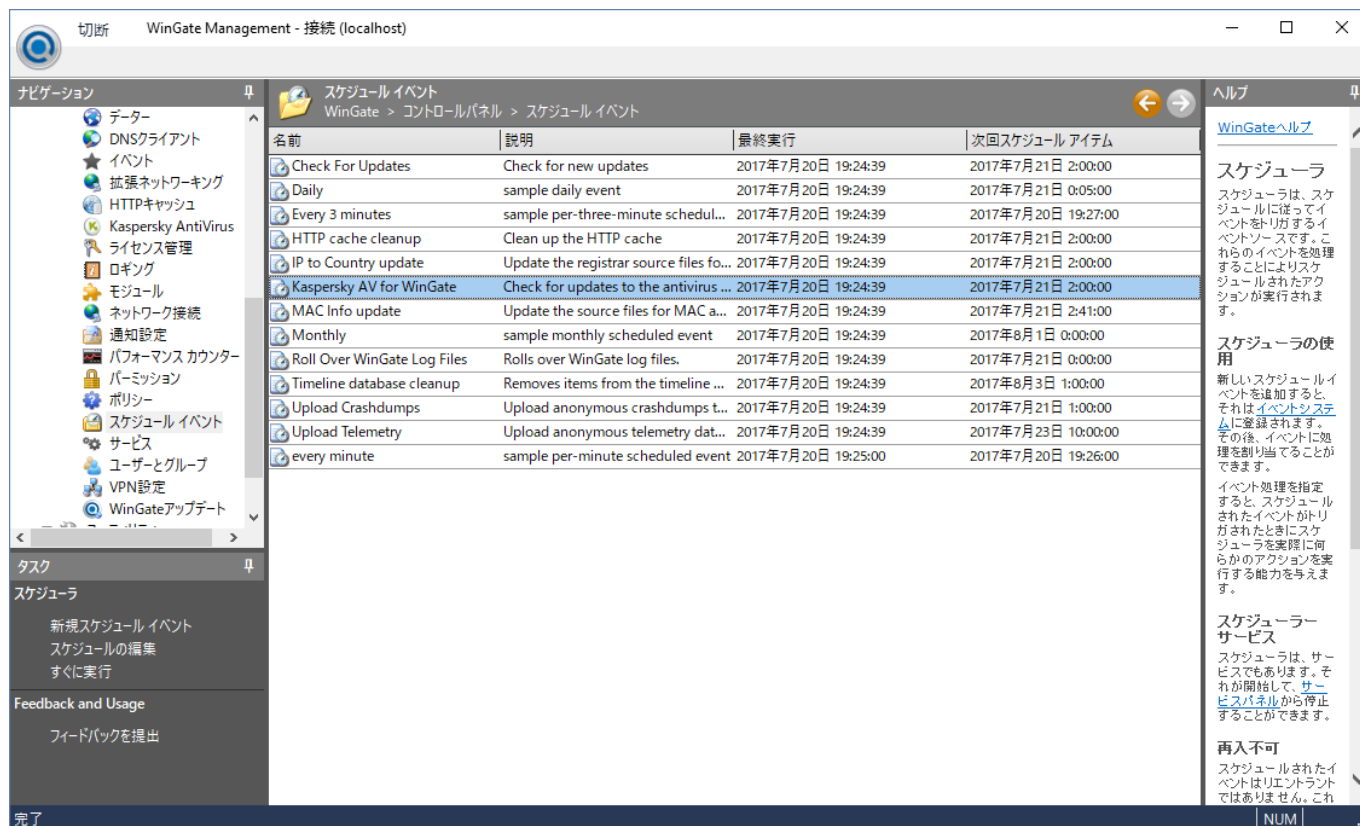
General(全般)タブの Filters(フィルタ)より、Kaspersky AntiVirus for WinGate を選択し、ドロップダウン・メニューより Enable(有効)、Disabled(無効)を選択してください。

## シグネチャファイル更新スケジュールの変更

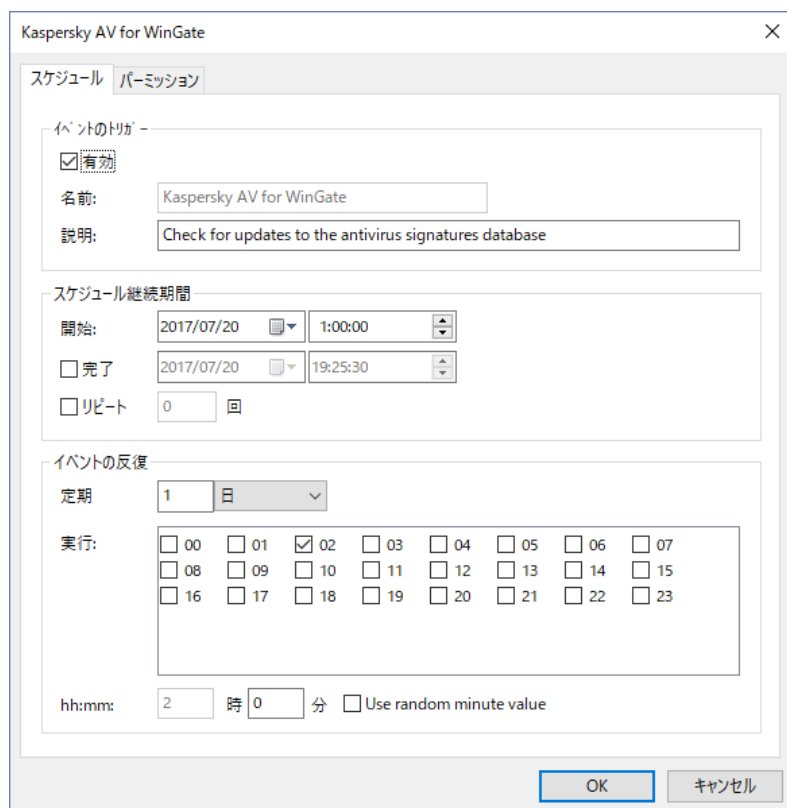
Kaspersky AntiVirus for WinGate のシグネチャファイル更新は、WinGate の Scheduled Event により設定されています。

デフォルトでは、毎日 2:00 に更新を実施するスケジュールが設定されています。

これを変更するには、WinGate Management へのログインし、Navigation の Scheduled Event を開きます。



Kaspersky AntiVirus for WinGate をダブルクリックし、編集ダイアログを表示します。



イベントのトリガーで Enabled(有効)のチェックを外すと、更新スケジュールが無効となります。  
Event recurrence(イベントの反復)より、更新が実施される間隔を設定することができます。

### インストール後の確認

Kaspersky AntiVirus for WinGate インストール完了後は、以下の内容をご確認ください。

- シグネチャファイルの手動更新  
インストール完了後の Kaspersky AntiVirus for WinGate は、最新のシグネチャファイルを持っておりません。  
インストール完了後は、WinGate Management の Kaspersky AntiVirus for WinGate より Update(更新)を実施し、最新のシグネチャファイルへ更新してください。
- スキャン動作の確認  
目的のサービスでウイルス・スキャンが働いているかをご確認ください。  
確認方法としては、WinGate Management の Kaspersky AntiVirus for WinGate スクリーンより、目的のサービスでスキャンの Count(カウント)がされているかをご確認ください。  
また、テスト用ウイルスファイルを使用して、ウイルス検出がされるかをテストする方法もございます。  
スキャンが正しく行われなし場合、目的のサービスでスキャンが有効になっているか。また、NAT や WGIC、SOCKS を使用している場合は、インターセプトプロキシにより、それらのトラフィックがプロキシにインターセプトされているかをご確認ください。

### 設定情報の復元について

Kaspersky AntiVirus for WinGate の設定情報は WinGate の設定情報(レジストリファイル)に含まれています。  
保存された WinGate の設定情報が、旧バージョン Kaspersky AntiVirus for WinGate の場合、レジストリの復元により正しく Kaspersky AntiVirus for WinGate 設定を復元することができません。  
このような場合、保存されたレジストリ情報と同一バージョンの Kaspersky AntiVirus for WinGate を一旦インストールし設定情報を復元した後に Kaspersky AntiVirus for WinGate をインストールしてください。  
ご不明な点は弊社までお問い合わせください。

## お問い合わせに関して

WinGate の技術サポートは、WinGate に付属しておりますアップグレード保証の期限内で提供されます。

アップグレード保証は、開発元でのライセンス発行日から起算し 1 年間となります。

保証期間内のお客様は、弊社 WinGate Web サイト、サポートページの条件によりサポートをご提供させていただきます。

その他、WinGate の技術的な内容、最新版情報などに関しても、弊社 WinGate Web サイトをご参照ください。

URL: <http://www.wingate.jp/support/>

販売代理店よりご購入いただいております場合、サポートに関しましてはご購入いただきました販売代理店にご確認下さい。

お問い合わせ先:

〒252-0303 神奈川県相模原市南区相模大野 3-15-16-503

テクノブレスト株式会社製品販売部

TEL: 042-705-1890

電子メール: [wg\\_support@technoblest.com](mailto:wg_support@technoblest.com) (技術サポート)

電子メール: [sales@technoblest.com](mailto:sales@technoblest.com) (営業関係のご質問)

お問い合わせ受付時間: 月曜日～金曜日 9:00 ～12:00、13:00 ～17:00

(祝祭日など弊社の非営業日を除きます)

WinGate に関する最新情報は下記サイトに掲載されておりますのでご覧ください。

WinGate ホーム・ページ:

<http://www.wingate.jp/> (日本国内)

<http://www.wingate.com/> (英語圏)

2017 年 7 月作成

**テクノブレスト株式会社**



※本書の内容は全ての動作を保証するものではありません。また、本書を使用して発生いたしました問題に関しましては、弊社は一切の責任を負いません。内容は予告なしに変更される場合がございます。本書の内容を変更、転載する事はできません。テクノブレスト株式会社の許諾なく、本ガイドに含まれる情報を使用または第三者に開示しないものとします。ガイドをご覧くださいお客様はこの内容に同意いただいたものとなります。著作権はテクノブレスト株式会社にあります。